

## 田辺市価値創造プロジェクト

---

# 戦略プラン(概要版)

---

### 目次

I.	価値創造戦略プランの位置付け	01
II.	価値創造戦略プランの概要	06

---

# I. 価値創造戦略プランの位置付け

---

## 戦略ビジョン・戦略プランの目標は、「交流人口の増加」と「地域経済の活性化」

- 合併から10年で田辺市の人口は7千人減少し、今後10年でさらに8千人の人口減少が見込まれる。
- 田辺市の経済構造は内需依存型であり、人口減少は地域経済の規模縮小に大きな影響を与えると予想される。

### 全国平均を上回る人口減少率

- ・田辺市においては、2010年から2040年までの30年間で約3割の人口が減少する。これは、全国平均を大きく上回る人口減少率となっている
- ・また、働き手となる「生産年齢人口」(=15~64歳)が大幅に減少し、高齢化が進行する

### 内需に依存した経済構造

- ・田辺市の経済は周辺地域に財・サービスを提供することで成り立っており、人口減少は経済規模の縮小に直結
- ・人口減少下でも収益を上げる可能性がある製造業は県全体の構成比の約4分の1の水準にとどまっている

## 田辺市の現状

### 交流人口の増加

- ・産品やサービスを提供することにより、地域外から人を呼び込む

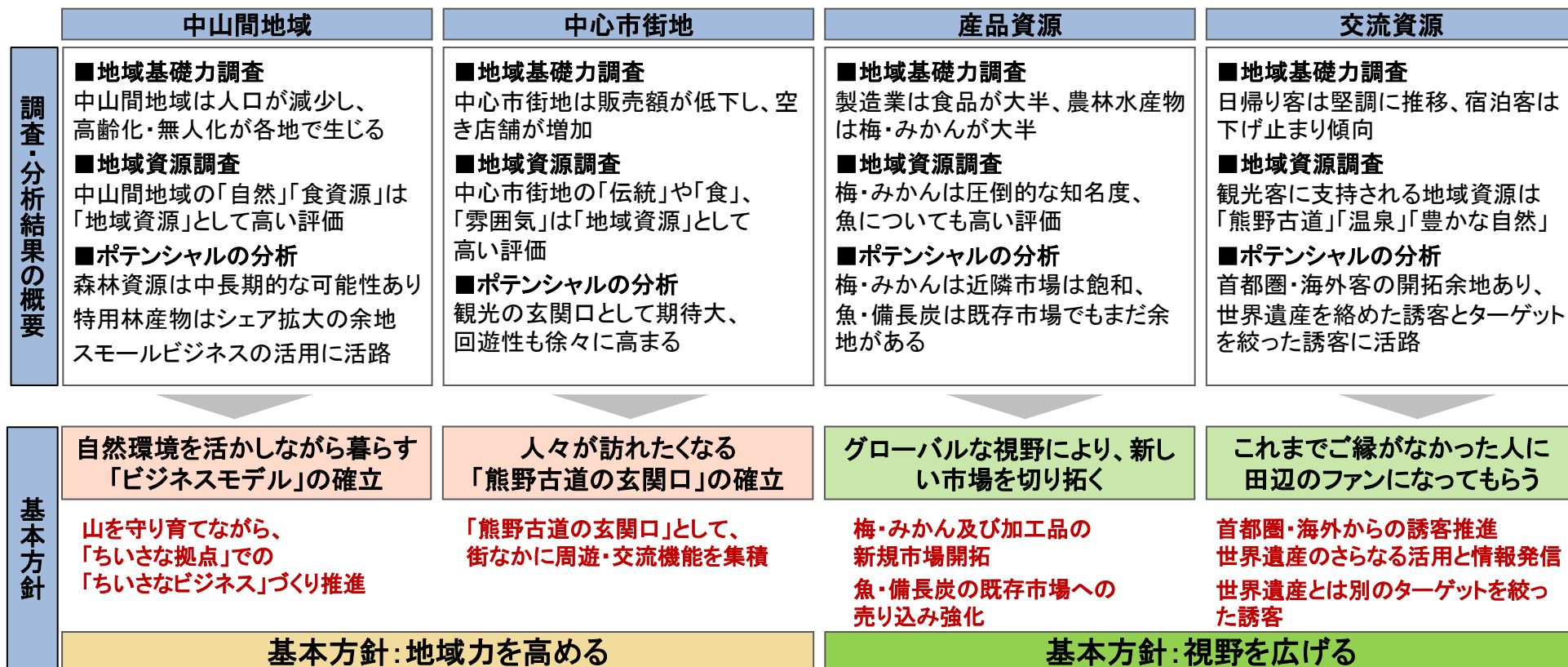
### 地域経済の活性化

- ・地域外に産品やサービスの売り込みを強化することにより、外貨を獲得する
- ・地域内での経済循環を拡大する

## 田辺市が目指す目標

# 各種調査や委員会を経て策定された「戦略ビジョン」は、本年5月の合併10周年式典で発表

■ 3回の検討委員会を経て、1つのコンセプトと4つの基本方針からなる「価値創造戦略ビジョン」を策定し、本年5月に市長より発表。



## コンセプト

“地域”の暮らしを守るため、“世界”にも視野を広げる。  
“世界”からも選択されるよう、“地域”の力を高める。  
こうした活動により、“地域”と“世界”で価値が共有されるまちづくりを進める。

## 「戦略プラン」は戦略ビジョン実現に向けた「アクションプラン」

### 1. 趣旨

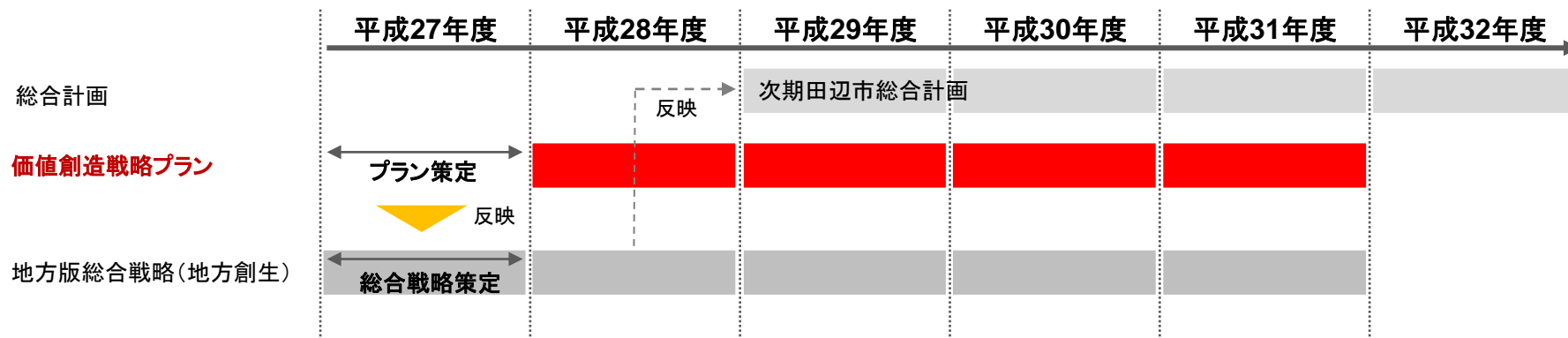
「戦略プラン」は、「戦略ビジョン」実現のためのアクションプラン（実施計画）として策定する計画であり、田辺市政の中でも重点的に取り組む方策体系を構築することにより、田辺市の目指すべき方向性を明確化することを目的とする。

また、この計画は市民との共通の目的意識のもと「交流人口の増加」と「地域経済の活性化」に向けた取組を推進していく機運を醸成し、様々な活動が活発となることで、田辺市において新たな「価値」が創造されることを目指し策定するものである。

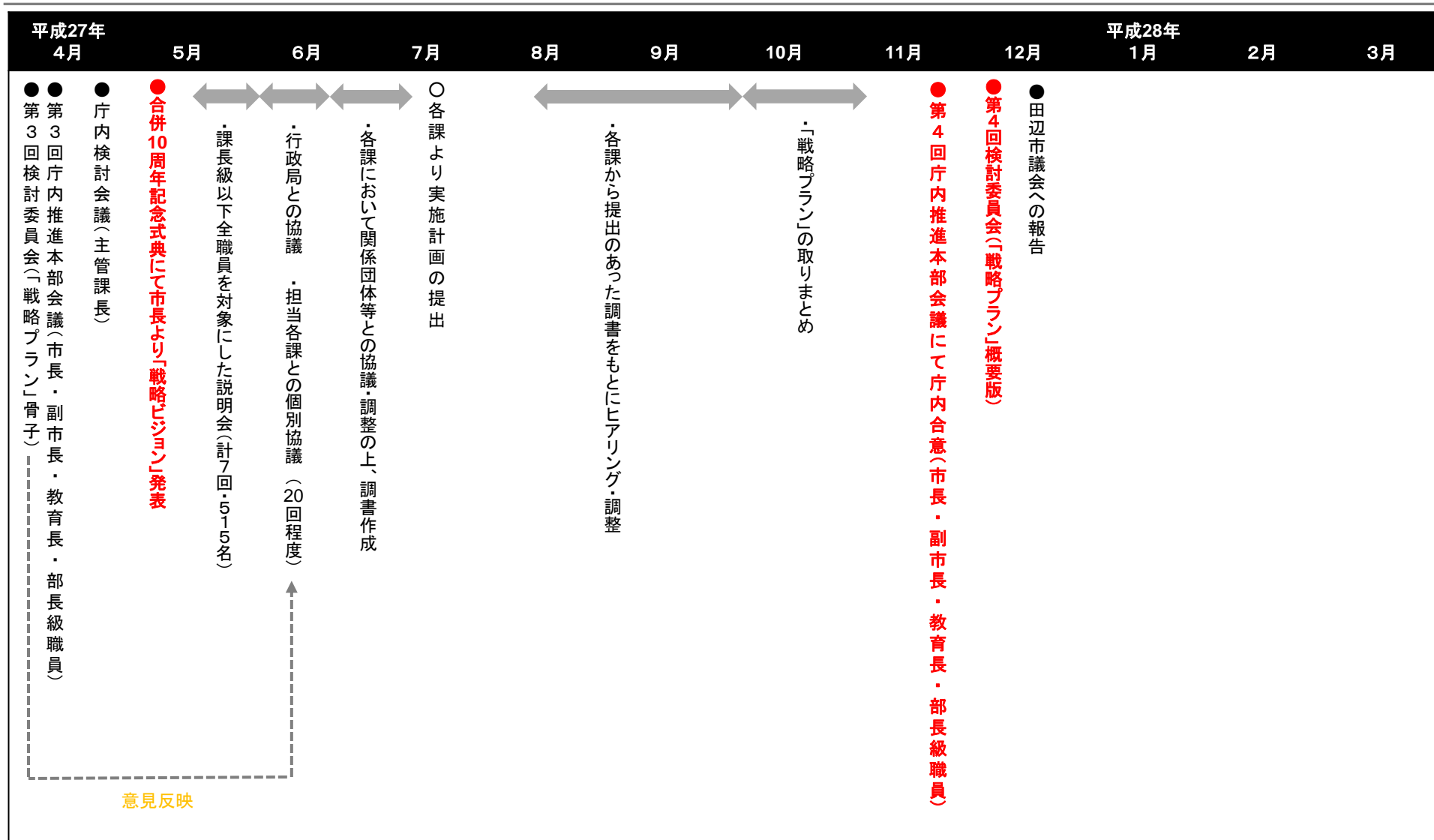
### 2. 計画期間

地方版総合戦略（地方創生）と整合性を図るため、平成28年（2016年）度から平成31年（2019年）度までの4年間を計画期間とする。

価値創造戦略プラン及び他計画の計画期間



# 「戦略プラン」の策定経過及び今後のスケジュール



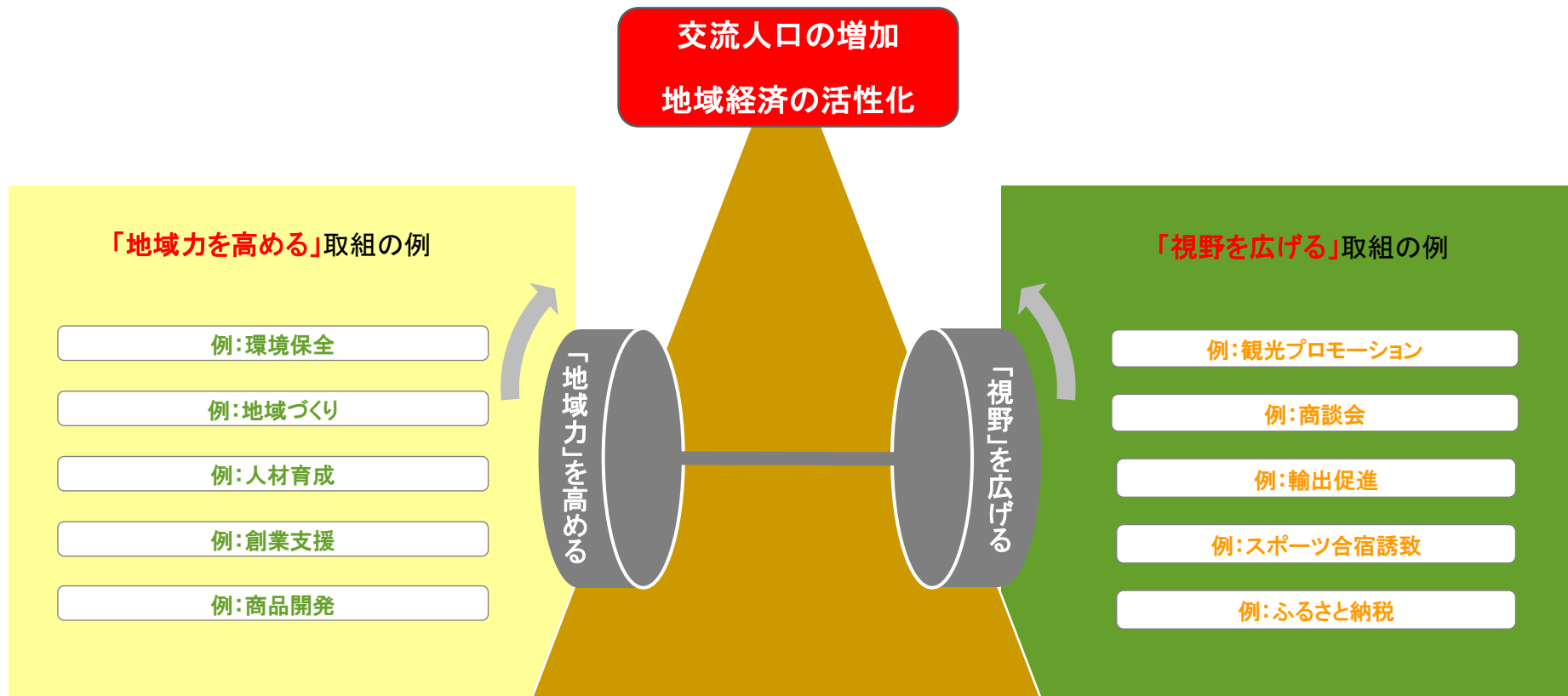
---

## II. 価値創造戦略プランの概要

---

## 「戦略プラン」実行による取組のイメージ

- 「戦略ビジョン」における各種調査・分析から、コンセプトを『“地域”の暮らしを守るため、“世界”にも視野を広げる。“世界”からも選択されるよう、“地域”の力を高める。こうした活動により、“地域”と“世界”で価値が共有されるまちづくりを進める。』と定めた。
- こうしたコンセプトの考え方を具現化するため、「地域力を高める」取組と「視野を広げる」取組を両輪で推進することにより、目標である「交流人口の増加」と「地域経済の活性化」に向け、前進していくこととする。





# 「戦略プラン」は「6つのプラン」と「19の施策」より構成



## 【プラン①】山の恵みを生かした持続可能な地域の創造

### 持続可能な 地域づくりの推進

少子高齢化が進む山村地域において、地域の実情に即した持続可能な地域づくりを推進するため、「小さな拠点」の推進や地域おこし協力隊の導入など、地域が主体となった地域づくりに積極的な支援を行う。

### 林業振興と森づくり の推進

市域の約9割を占める森林資源の保全を進めるとともに、木材の需要拡大や特用林産物の生産拡大に向けた取組、林業担い手の育成を推進する。

### UIJターンの推進

少子高齢化が進む山村地域を担う人づくりに向け、居住環境の整備や移住促進相談窓口の充実、仕事の確保などについて、一体的に取り組むことにより、UIJターンを推進する。



森づくり



地域づくり



人づくり



### ◆参考事例



地域住民出資の会社が売店と給油所を運営する高知県・大宮産業



地域おこし協力隊が運営する山村シェアハウス岡山県・美作市

## 【プラン①】山の恵みを生かした持続可能な地域の創造 <施策一覧表>

施策	実施内容
<b>持続可能な地域づくりの推進</b>	<p>◆<b>地域ビジネスの創出に向けた「小さな拠点」の推進</b> &lt;行政局・森林局・たなべ営業室&gt;                      少子高齢化などの地域課題を解決するため、遊休施設や既存施設などを活用し、地域ビジネスの視点を含めた「小さな拠点」の整備を推進する。そのため、地域が主体となった計画策定等に対し、専門家派遣を行うなど、様々な支援を行う。</p> <p>◆<b>地域おこし協力隊の導入</b> &lt;たなべ営業室&gt;                      山村地域などの希望する地域づくり団体に対し、地域おこし協力隊の派遣を行うことにより、地域が主体となった自立性の高い地域づくりへの支援を行う。</p>
<b>林業振興と森づくりの推進</b>	<p>◆<b>熊野古道保全基金の創設と公有林化の推進</b> &lt;文化振興課・山村林業課&gt;                      世界遺産熊野古道の保全と荒廃が進む森林環境の保全の両面から保全基金を創設し、公有林化を推進するなど、適切な管理に向けた検討を行う。</p> <p>◆<b>「企業の森」「大学の森」推進</b> &lt;山村林業課・企画広報課&gt;                      森林資源の保全に向け、引き続き「企業の森」を推進するとともに、新たな取組として大学連携をさらに発展させ、「大学の森」へとつなげる取組を推進する。</p> <p>◆<b>針広混交林化の推進</b> &lt;山村林業課&gt;                      よみがえりの森づくり事業や恵みの山づくり事業などを活用し、針広混交林化を推進することにより、里山景観を保全する。</p> <p>◆<b>紀州材の利用促進</b> &lt;山村林業課&gt;                      紀州材の需要拡大を図るため、公共的施設への積極的な活用を推進するとともに、一般住宅についても、紀州材の利用を促進する。また、新たな用途の開発や海外への木材輸出の可能性について検討を行う。</p> <p>◆<b>林業担い手の育成</b> &lt;山村林業課&gt;                      森林環境を保全していくため、新たに作業員を雇用する森林組合への支援を行う。また、サカキやシキミ、シイタケなどの特用林産物の担い手育成を目指し、新規就業者に補助金を支給するなどの支援を行う。</p> <p>◆<b>特用林産物の生産推進</b> &lt;山村林業課&gt;                      サカキやシキミ、シイタケなど特用林産物の生産拡大に向け、栽培研究や販路開拓などの取組を推進する。</p>
<b>UIJターンの推進</b>	<p>◆<b>移住相談窓口の充実</b> &lt;山村林業課&gt;                      ふるさと回帰フェアなど都市圏でのPR強化に努めるとともに、新たに女性を起用するなど、移住相談窓口の充実を図る。</p> <p>◆<b>居住環境の整備</b> &lt;山村林業課&gt;                      短期滞在施設の整備・充実や移住空き家改修への支援等を行うことにより、居住環境の整備を推進する。</p> <p>◆<b>仕事の確保</b> &lt;山村林業課・文化振興課・やすらぎ対策課・子育て推進課・たなべ営業室 ほか&gt;                      地域おこし協力隊の導入や農林水産業の後継者育成などの制度を新たに構築することにより、仕事の確保を行う。                      また、農業や宿泊施設での就労などと仕事を掛け持ちしながら暮らす「半林半X」の取組を推進するとともに、県の移住者起業補助金への上乗せ補助、また安心して暮らせる子育ての環境づくりについても併せて取り組むことにより、受け入れ体制の充実を図る。</p>



## 【プラン②】人々が訪れたくなる街なかの創造

世界遺産追加登録を見据えた  
鬮雞神社周辺の環境整備

世界遺産追加登録を見据え、鬮雞神社周辺の街なかを中心に、環境整備を推進するとともに、追加登録に向け、市民の機運を醸成する取組を進める。

歩きたくなる  
街なみの整備

中心市街地における空き家や空き店舗の遊休不動産を活用した開業、創業を促すため、人材育成や補助金の拡充などの支援を行うことにより、来訪者の回遊性向上と滞在時間の増加を図る。

来訪者の受け入れ  
体制の充実

観光客の飲食・土産需要の取り込みに向けて、商店街のおもてなし力向上や免税窓口の設置など、受け入れ体制の充実を図る。



来訪者の受け入れ体制の充実



歩きたくなる  
街なみ整備



鬮雞神社周辺の  
環境整備

### ◆参考事例



神社に通じる道を中心にまちづくりを進める  
熊本県・阿蘇神社



空き家を活用したまちづくりが進んでいる  
福岡県・津屋崎

## 【プラン②】人々が訪れたくなる街なかの創造 <施策一覧表>

施策	実施内容
<b>世界遺産追加登録を見据えた鬮雞神社周辺の環境整備</b>	<p>◆鬮雞神社周辺の環境整備&lt;観光振興課ほか&gt; 案内看板の整備やトイレの改修、休憩所の設置など、鬮雞神社周辺の環境整備を推進する。</p> <p>◆ガイドラインの作成等景観形成の促進 &lt;観光振興課・都市計画課&gt; ガイドラインを作成するなど、鬮雞神社周辺の景観形成の促進に向けた取組を行う。</p> <p>◆世界遺産追加登録を見据えた機運の醸成 &lt;文化振興課・観光振興課・商工振興課&gt; 世界遺産追加登録を見据え、市民の機運の醸成に向けた取組を推進する。</p> <p>◆JRと連携したJR紀伊田辺駅舎の整備 &lt;企画広報課・観光振興課・商工振興課&gt; JRと十分に連携し、世界遺産の地にふさわしい駅舎の整備を推進するとともに、観光客への情報発信機能の充実についても併せて取組を進める。</p>
<b>歩きたくなる街なみの整備</b>	<p>◆空き店舗等の解消によるまちなかの賑わい創出 &lt;商工振興課&gt; 遊休不動産を活用したリノベーション等を推進することにより、空き家や空き店舗の解消を図るとともに、新規創業を促進し、地域経済の活性化を図る。 また、商店街の空き店舗については、補助金の上限を引き上げるなど、新たな開業をより一層支援する。</p> <p>◆街なか回遊の促進 &lt;観光振興課・商工振興課・たなべ営業室&gt; これまで埋もれていたまちなかの魅力を再発見し、新たな切り口での情報発信に取り組むとともに、中辺路ルートと大辺路ルートの分岐点である「口熊野」の利点を活かした大辺路ルートの開拓や、南方熊楠翁や植芝盛平翁、武蔵坊弁慶を活用した取組、街なかで実施されるイベントへの支援、レンタサイクルの活用など、まちなか回遊に向けた取組を推進する。</p>
<b>来訪者の受け入れ体制の充実</b>	<p>◆免税窓口の設置 &lt;商工振興課&gt; 免税手続きの一括カウンターの整備など、新たなサービスの提供を行うことにより、外国人観光客の受け入れ体制の推進を図る。</p> <p>◆商店街等のおもてなし力向上 &lt;商工振興課&gt; 観光客の受け入れ体制の強化に向け、商店街や飲食店等を対象に、研修や外国人観光客に対応するための指さしツールの作成支援などの取組を行う。</p>

## 【プラン③】熊野古道における更なる観光交流の創造

熊野古道の  
保全と継承

熊野古道の自然環境と文化的遺産を次世代へと継承していくため、保全に向けた取組の強化を図る。

熊野古道の  
魅力発信

首都圏や欧米豪などをターゲットとして、これまで取り組んできた情報発信を更に強化するとともに、トレイルなど新たな切り口からの魅力提案を推進する。

受け入れ体制の  
更なる充実

より一層の来訪者増加に向け、看板整備や二次交通の充実など、持続可能な観光地づくりに向け、受け入れ体制の更なる充実を図る。



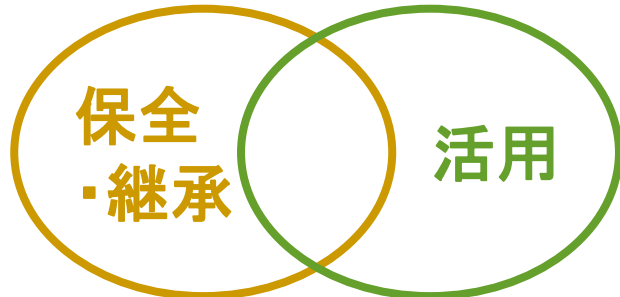
### ◆参考事例



地域が一体となって景観を保全している  
白川郷



全長80kmにも及ぶ信越トレイル(ロング  
トレイル)





## 【プラン③】熊野古道における更なる観光交流の創造 <施策一覧表>

施策	実施内容
<b>熊野古道の 保全と継承</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆世界遺産熊野古道専門保護員の導入検討 &lt;文化振興課&gt; 世界遺産熊野古道の保全と発信に向けた取組を強化するため、世界遺産や自然環境に知識、興味を持つ都市圏在住者や田辺市在住者を対象にした市独自の専門保護員制度の構築を検討する。</li> <li>◆(再掲)熊野古道保全基金の創設と公有林化の推進 &lt;文化振興課・山村林業課&gt; 世界遺産熊野古道の保全と荒廃が進む森林環境の保全の両面から保全基金を創設し、公有林化を推進するなど、適切な管理に向けた検討を行う。</li> <li>◆熊野古道保全に向けた神社や王子跡の改修 &lt;文化振興課&gt; 世界遺産熊野古道の保全に向け、神社や王子跡の計画的な改修を推進する。</li> <li>◆(再掲)針広混交林化の推進 &lt;山村林業課&gt; よみがえりの森づくり事業や恵みの山づくり事業などを活用し、針広混交林化を推進することにより、里山景観を保全する。</li> </ul>
<b>熊野古道の 魅力発信</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆田辺市熊野ツーリズムビューローと一体となった観光戦略の推進 &lt;観光振興課&gt; 田辺市熊野ツーリズムビューローとの協働により、国内外からの誘客促進に向けた情報発信、現地のレベルアップに向け、これまでの取組をさらに充実させる。</li> <li>◆サンティアゴ・デ・コンポステーラ市との観光交流の推進 &lt;観光振興課&gt; 観光交流協定に基づき、ツーリズムEXPOジャパンでの共同PRや共通巡礼手帳の作成など、共同プロモーションを推進する。</li> <li>◆トレイルによる誘客促進 &lt;観光振興課&gt; WTCへ出展するなど、「トレイル」を切り口にした観光プロモーションを実施する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">           &lt;参考&gt;トレイルとは登山道や林道などを意味し、場所の高低に関わらず、舗装されていない、主として山などの自然を歩くアウトドアスポーツで、最近では国内でも専門誌が発売されるなど、日本でも人気のアクティビティとして老若男女に幅広く広がりをみせている。         </div> </li> <li>◆広域自治体との連携によるプロモーションの推進 &lt;観光振興課&gt; 周辺の自治体と連携した観光プロモーションを行うとともに、友好・姉妹都市など関わりの深い自治体からの誘客に向けた取組を推進する。</li> </ul>
<b>受け入れ体制の 更なる充実</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆世界遺産追加登録を見据えた案内看板の設置や二次交通の充実 &lt;観光振興課&gt; 世界遺産追加登録を見据え、新たに登録される箇所を中心として案内看板を設置する。また、二次交通の充実に向けて、高野～龍神～本宮アクセスバスの継続や、新たな登録箇所までの利便性の向上についても検討を行う。</li> <li>◆情報基盤の整備(Wi-Fi) &lt;情報政策課 ほか&gt; 市有施設や民間施設でのWi-Fiなど情報基盤の整備を推進する。</li> </ul>

## 【プラン④】梅・柑橘を中心とした特産品の新たな市場の創造

農水産物の  
新たな用途の開発

農水産物の新たな用途の開発に向けて、機能性の研究や介護食品など、新製品の研究開発を支援する。

農水産物の  
新たな需要の開拓

梅・柑橘を中心とした農水産物の新たな需要の創出をめざし、新市場でのプロモーションや新市場への進出体制の確立を推進する。

需要に応える  
生産体制の確立

需要に応える生産量の確保に向けて、高品質な産品の出荷に向けた栽培技術の確立や農水産業の担い手育成、水産増養殖の推進や漁場整備の改善などを推進する。



### ◆参考事例



生鮮食品としてはじめて機能性食品の届出が受理された三ヶ日みかん



地域統一のブランド呼称を制定し、海外輸出を推進する甲州ワイン



## 【プラン④】梅・柑橘を中心とした特産品の新たな市場の創造 <施策一覧表>

施策	実施内容
<b>農水産物の 新たな用途の開発</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆新しい用途の開発と新商品の開発推進 &lt;梅振興室・商工振興課 ほか&gt; 新たな用途開発に向け、梅の「介護食品」開発など、新商品開発を支援する。</li> <li>◆梅の機能性の研究 &lt;梅振興室&gt; 機能性表示制度の創設により、健康食品としての需要に期待が高まっていることから、より一層、梅の機能性研究を推進する。</li> </ul>
<b>農水産物の 新たな需要の開拓</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆梅の食育普及促進 &lt;梅振興室&gt; 小学生向け食育本の作成や学校給食への提供、学校での機能性の学習、加工体験などを通して、梅の食育に関する普及促進を図る。</li> <li>◆梅・柑橘等の海外輸出の推進 &lt;農業振興課・梅振興室・商工振興課&gt; 香港等でのテストマーケティングに取り組むとともに、新たな輸出の可能性について検討を行う。</li> <li>◆柑橘のブランド化推進 &lt;農業振興課&gt; 国内の新たな市場開拓に向け、大手市場や大手量販店等とタイアップした柑橘のブランド化を推進する。</li> <li>◆世界農業遺産の保全と活用 &lt;梅振興室&gt; 世界農業遺産登録を見据え、保全と活用に向けた取組を推進する。</li> <li>◆新たな販路開拓への支援 &lt;商工振興課&gt; FOODEXやスーパーマーケットトレードショーなど、商談会等に出席する事業者に対し、経費を助成するなど販路開拓を支援する。</li> </ul>
<b>需要に応える 生産体制の確立</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆梅・柑橘の高品質化の推進(最新システム導入、栽培技術の普及) &lt;農業振興課&gt; 梅・柑橘を中心として他産地との競争力を強化するため、最新の選果システムの導入やマルチ等栽培技術の普及を推進することにより、高品質な柑橘の生産を図る。</li> <li>◆新規農作物導入への支援 &lt;農業振興課&gt; 新たな農作物の導入に対し、苗木や施設整備等について支援することにより、梅・柑橘との複合経営を推進する。</li> <li>◆ヒロメ等水産資源の安定供給 &lt;水産課&gt; ヒロメ出荷の懸案事項となっている洗浄工程の効率化のため、専門機関と連携した機械化の研究を推進するなど、水産資源の安定供給に向けた取組を行う。</li> <li>◆水産増養殖の推進と漁場環境の改善 &lt;水産課&gt; 新たな水産資源としてナマコの増殖を推進するとともに、海底耕うんや藻場の再生など、漁場環境の改善を図る。</li> <li>◆農業・漁業担い手の育成 &lt;農業振興課・水産課&gt; 農業については、国の青年給付金制度の活用や新規就農者への営農指導の強化、漁業については、就業体験を通じて担い手の育成を図る。</li> </ul>

## 【プラン⑤】田辺の強みを活かした訪れたくなる魅力の創造

スポーツ合宿など  
MICE誘客推進

市内のスポーツ施設・宿泊施設を対象として、スポーツツーリズム・コンベンションによる来訪者の獲得に向けて、スポーツイベントや合宿の誘致に取り組むとともに、大学連携や企業の森を通じた誘客の促進を図る。

温泉保養地の  
新たな魅力創造

龍神温泉や熊野本宮温泉郷など、温泉保養地への宿泊客獲得に向けた取組を推進する。

田辺の食や文化・歴史  
の継承と活用

田辺の豊かな「食」や伝統ある「文化」「歴史」などを活用し、訪れてもらって味わってもらい、また感じてもらう取組を推進する。

田辺の魅力を発信する  
プロモーションの推進

田辺の観光資源や産品資源をはじめとする全ての地域資源を対象とした戦略的なプロモーションを行うことにより、田辺市の認知度向上を図る。



文化・歴史



食



スポーツ

プロモーション

温泉



### ◆参考事例



「呼子のイカ」ブランド化により誘客に成功している佐賀県・唐津市



Sports Islands  
OKINAWA

スポーツコンベンション・ツーリズムの全県的な受け入れを推進する沖縄県

## 【プラン⑤】田辺の強みを活かした訪れたくなる魅力の創造 <施策一覧表>

施策	実施内容
<b>スポーツ合宿など MICE誘客推進</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆<b>スポーツ合宿等の誘致 &lt;スポーツ振興課・観光振興課&gt;</b> コーディネーターの配置や宿泊助成を行うことにより、スポーツ合宿、教育旅行及びMICE(会議・研修等)といった目的を持った団体の誘客を推進する。</li> <li>◆<b>大学連携によるフィールドワークの受入 &lt;企画広報課 ほか&gt;</b> 大学連携を通じ、学生のフィールドワークを積極的に受け入れることにより、交流人口の増加を図る。</li> <li>◆<b>企業の森参画企業を通じた誘客推進 &lt;山村林業課&gt;</b> 企業の森に参画している企業の従業員や家族に対し、宿泊助成を行うことで交流人口の増加につなげる。</li> <li>◆<b>総合的な武道館及び植芝盛平翁顕彰館の整備&lt;スポーツ振興課&gt;</b> 総合的な武道館を整備することで、スポーツ大会や合宿を誘致し、交流人口の増加と地域経済の活性化を図る。また、合気道の創始者である植芝盛平翁の偉大な足跡と功績を後世に伝えるとともに、合気道関係者をはじめとする来訪客の誘客等に向け、顕彰館の併設を検討する。</li> </ul>
<b>温泉保養地の 新たな魅力創造</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆<b>日本型温泉クアオルト「温泉健康保養地」の推進 &lt;観光振興課&gt;</b> 温泉や自然環境などの地域資源を活用した質の高い滞在型の健康保養地である「日本型クアオルト」の拡充・発展に向けた取組を推進する。</li> <li>◆<b>龍神温泉の魅力発信 &lt;観光振興課&gt;</b> 日本三美人湯(川中温泉、湯の川温泉)と連携した首都圏プロモーションを推進するとともに、江戸時代に紀州藩主が通ったとされる和歌山城～龍神温泉のルートを「平成の龍神街道」として発信するほか、高野山との共同プロモーションを実施するなど、新たな切り口での魅力発信を推進する。</li> </ul>
<b>田辺の食や文化・歴史 の継承と活用</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆<b>訪れて味わってもらおう食の推進 &lt;水産課 ほか&gt;</b> 生シラスをメインとした食堂整備を推進するとともに、味光路の振興など、訪れて味わってもらおうことにより、交流人口の増加と地域経済の活性化を図る。</li> <li>◆<b>田辺祭の保存に向けた調査 &lt;文化振興課&gt;</b> 伝統ある田辺祭の記録保存に取り組むほか、笠鉦、音楽、文書などについて調査を行うことにより、国指定文化財への格上げをめざす。</li> <li>◆<b>(再掲)世界農業遺産の保全と活用 &lt;梅振興室&gt;</b> 世界農業遺産登録を見据え、保全と活用に向けた取組を推進する。</li> </ul>
<b>田辺の魅力を発信する プロモーションの推進</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆<b>ふるさと田辺応援寄附金(ふるさと納税)の活用 &lt;商工振興課 ほか&gt;</b> 「梅の香りお届け事業」をはじめとして、田辺市ならではの返礼品を充実させることにより、田辺市の魅力を発信し、ファン増加に向けた取組を推進する。</li> <li>◆<b>戦略的なプロモーションの実施 &lt;たなべ営業室&gt;</b> 観光や産品をはじめとして全ての地域資源を素材として、首都圏のメディアを中心とした戦略的なプロモーションを実施することにより、田辺市の認知度向上を図る。</li> </ul>

## 【プラン⑥】地域を担う人材の創造

### 地域ビジネスを担う 人材の育成

地域課題をビジネスの視点で解決するCSV(共通価値の創造)の醸成を目指し、ビジネスモデルの創出や人材育成に積極的に取り組む。

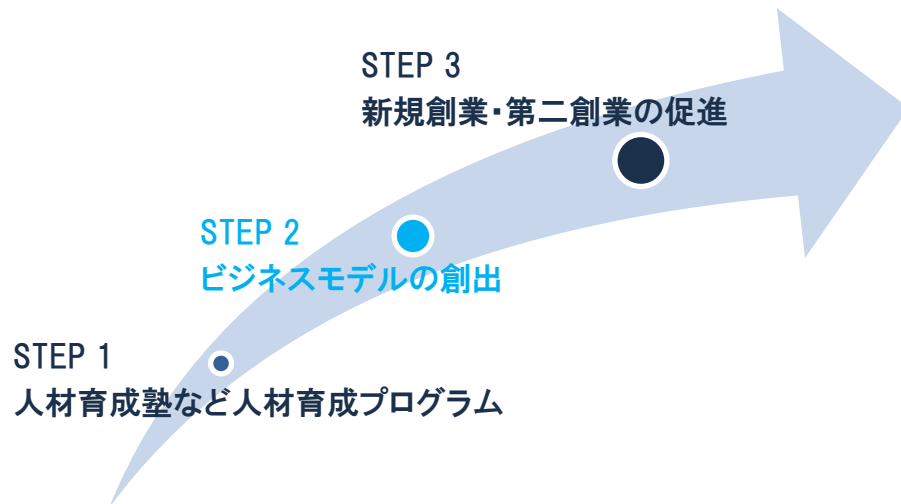
### 地域を守り育てる 人材の育成

農林水産業の担い手育成やUIJターンの推進、世界遺産熊野古道専門保護員制度などを通じて、地域の仕事を増やし、地域の担い手となる人材の育成に寄与する。

### 次世代を担う 人材の育成

田辺市内の学校に通う学生を中心に、ふるさと意識の醸成や活動の場の提供を推進することにより、田辺に愛着を感じ住み続けたいと思えるまちの形成を目指す。

### 「地域ビジネスを担う人材の育成」の取組イメージ



#### ◆参考事例



プロジェクト創出による地域課題解決と地域経済の活性化の実現を展望し、地域の担い手育成とCSVの醸成を目指す、富山県・たかおか共創ビジネス研究所



## 【プラン⑥】地域を担う人材の創造 <施策一覧表>

施策	実施内容
<b>地域ビジネスを担う人材の育成</b>	<p>◆(仮)価値創造ビジネス実践塾の創設 &lt;たなべ営業室&gt;          地域課題の解決と企業の営利活動の共通項を探し出し、本業を生かしてできるビジネスモデルの創出、ビジネスリーダーの育成に取り組む。          運営にあたっては、大学や地元金融機関、関係団体等、「産・学・官・金」が連携した支援体制を構築し、塾生へのきめ細かいフォローアップを行うことで、ビジネスモデルの創出を支援する。</p> <p>◆創業支援の強化 &lt;商工振興課&gt;          経営、財務、人材育成、販路開拓等、創業に必要な知識を身に付けるための創業支援セミナーを実施するなど、「創業支援事業計画」に基づく事業の実施を推進する。</p>
<b>地域を守り育てる人材の育成</b>	<p>◆(再掲)地域おこし協力隊の導入 &lt;たなべ営業室&gt;          山村地域などの希望する地域づくり団体に対し、地域おこし協力隊の派遣を行うことにより、地域が主体となった自立性の高い地域づくりへの支援を行う。</p> <p>◆(再掲)林業担い手の育成 &lt;山村林業課&gt;          森林環境を保全していくため、新たに作業員を雇用する森林組合への支援を行う。また、サカキやシキミ、シイタケなどの特用林産物の担い手育成を目指し、新規就業者に補助金を支給するなど支援を行う。</p> <p>◆(再掲)農業・漁業担い手の育成 &lt;農業振興課・水産課&gt;          農業については、国の青年給付金制度の活用や新規就農者への営農指導の強化、漁業については、就業体験を通じて担い手の育成を図る。</p> <p>◆(再掲)世界遺産熊野古道専門保護員の導入検討 &lt;文化振興課&gt;          世界遺産熊野古道の保全と発信に向けた取組を強化するため、世界遺産や自然環境に知識、興味を持つ都市圏在住者や田辺市在住者を対象にした市独自の専門保護員制度の構築を検討する。</p>
<b>次世代を担う人材の育成</b>	<p>◆熊野古道語り部ジュニアの育成 &lt;学校教育課&gt;          小中学生を中心として熊野古道や王子跡などについて学習するとともに、学習した成果を保護者や住民、来訪者に発表することにより、「語り部ジュニア」を育成する。</p> <p>◆地域学習の充実 &lt;学校教育課&gt;          子供たちに田辺に住み続けたい、帰ってきたいと思えるよう、郷土の魅力や価値を学び、愛郷心を養う地域学習の充実に向けた取組を推進する。</p>

II. 価値創造戦略プランの概要

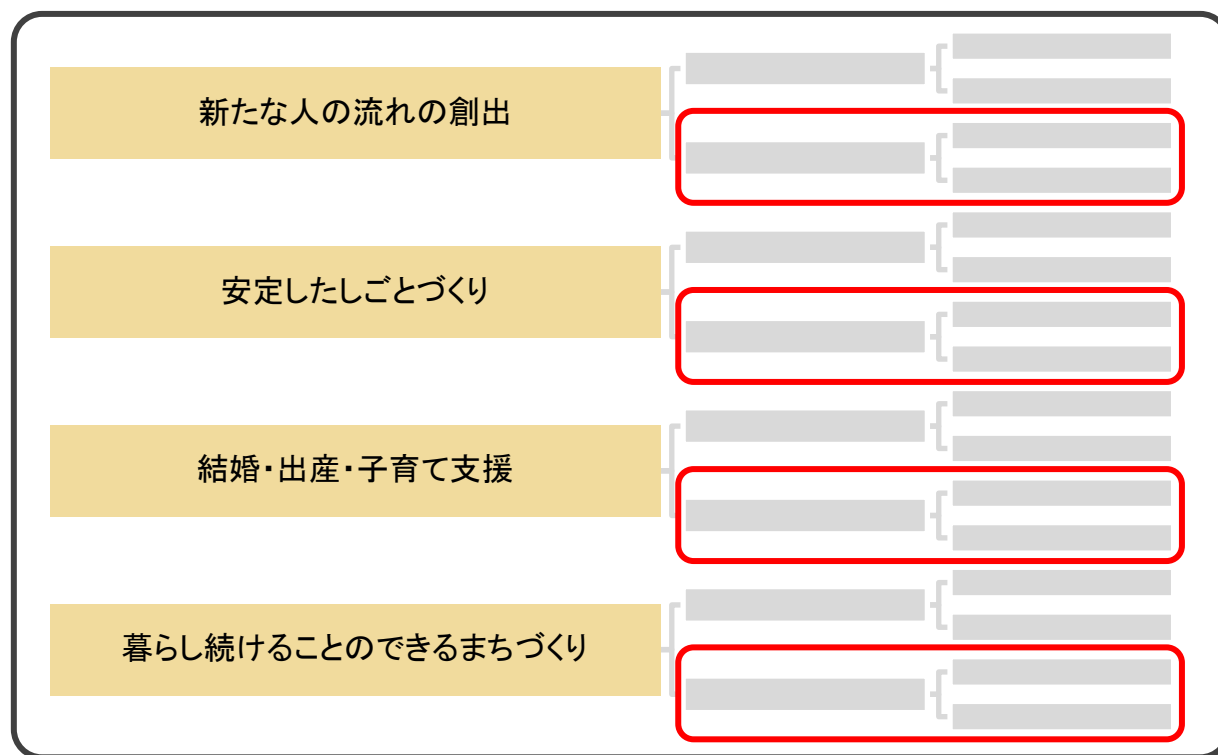
戦略プランの体系図

政策目標	プラン	施策	実施内容
<p>交流人口の増加</p> <p>地域経済の活性化</p>	<p>【プラン①】 山の恵みを生かした 持続可能な地域の創造</p>	持続可能な地域づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域ビジネスの創出に向けた「小さな拠点」の推進</li> <li>◆地域おこし協力隊の導入</li> </ul>
		林業振興と森づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆熊野古道保全基金の創設と公有林化の推進</li> <li>◆「企業の森」「大学の森」推進</li> <li>◆針広混交林化の推進</li> <li>◆紀州材の利用促進</li> <li>◆林業担い手の育成</li> <li>◆特用林産物の生産推進</li> </ul>
		UIJターンの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆移住相談窓口の充実</li> <li>◆居住環境の整備</li> <li>◆仕事の確保</li> </ul>
	<p>【プラン②】 人々が訪れたいくなる 街なかの創造</p>	世界遺産追加登録を見据えた闘雞神社周辺の環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆闘雞神社周辺の環境整備</li> <li>◆ガイドラインの作成等景観形成の促進</li> <li>◆世界遺産追加登録を見据えた機運の醸成</li> <li>◆JRと連携したJR紀伊田辺駅舎の整備</li> </ul>
		歩きたいくなる街なみの整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆空き店舗等の解消による街なかの賑わい創出</li> <li>◆街なか回遊の促進</li> </ul>
		来訪者の受け入れ体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆免税窓口の設置</li> <li>◆商店街等のおもてなし力向上</li> </ul>
	<p>【プラン③】 熊野古道における 更なる観光交流の創造</p>	熊野古道の保全と継承	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆世界遺産熊野古道専門保護員の導入検討</li> <li>◆(再掲) 熊野古道保全基金の創設と公有林化の推進</li> <li>◆熊野古道保全に向けた神社や王子跡の改修</li> <li>◆(再掲) 針広混交林化の推進</li> </ul>
		熊野古道の魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆田辺市熊野ツーリズムビューローと一体となった観光戦略の推進</li> <li>◆サンティアゴ・デ・コンポステーラ市との観光交流の推進</li> <li>◆トレイルによる誘客推進</li> <li>◆広域自治体との連携によるプロモーションの推進</li> </ul>
		受け入れ体制の更なる充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆世界遺産追加登録を見据えた案内看板や二次交通の充実</li> <li>◆情報基盤の整備(Wi-Fi)</li> </ul>
	<p>【プラン④】 梅・柑橘を中心とした 特産品の新たな市場の創造</p>	農水産物の新たな用途の開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆新しい用途の開発と新商品の開発推進</li> <li>◆梅の機能性の研究</li> </ul>
		農水産物の新たな需要の開拓	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆梅の食育普及促進</li> <li>◆梅・柑橘等の海外輸出の推進</li> <li>◆柑橘のブランド化推進</li> <li>◆世界農業遺産の保全と活用</li> <li>◆新たな販路開拓への支援</li> </ul>
		需要に応える生産体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆梅・柑橘の高品質化の推進</li> <li>◆新規農作物導入への支援</li> <li>◆ヒロメ等水産資源の安定供給</li> <li>◆水産増養殖の推進と漁場環境の改善</li> <li>◆農業・漁業担い手の育成</li> </ul>
	<p>【プラン⑤】 田辺の強みを活かした 訪れたいくなる魅力の創造</p>	スポーツ合宿などMICE誘客推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆スポーツ合宿等の誘致</li> <li>◆大学連携によるフィールドワークの受入</li> <li>◆企業の森参画企業を通じた誘客推進</li> <li>◆総合的な武道館及び植芝盛平翁顕彰館の整備</li> </ul>
		温泉保養地の新たな魅力創造	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆日本型クアール「温泉健康保養地」の推進</li> <li>◆龍神温泉の魅力発信</li> </ul>
		田辺の食や文化の継承と活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆訪れて味わってもらう食の推進</li> <li>◆田辺祭の保存に向けた調査</li> <li>◆(再掲) 世界遺産の保全と活用</li> </ul>
		田辺の魅力を発信するプロモーションの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ふるさと田辺応援寄附金(ふるさと納税)の活用</li> <li>◆戦略的なプロモーションの実施</li> </ul>
	<p>【プラン⑥】 地域を担う人材の創造</p>	地域ビジネスを担う人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆(仮) 価値創造ビジネス実践塾の創設</li> <li>◆創業支援の強化</li> </ul>
		地域を守り育てる人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆(再掲) 地域おこし協力隊の導入</li> <li>◆(再掲) 林業担い手の育成</li> <li>◆(再掲) 農業・漁業担い手の育成</li> <li>◆(再掲) 世界遺産熊野古道専門保護員の導入検討</li> </ul>
		次世代を担う人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆熊野古道語り部ジュニアの育成</li> <li>◆地域学習の充実</li> </ul>

## 「戦略プラン」と「地方創生」の関係性

- 「地方版総合戦略(地方創生)」において、戦略プランで記載された取組は、すべて重点項目として盛り込まれる。

地方創生の基本目標と「戦略プラン」の対応関係



戦略プランに該当する部分